

Merry in Sapporo プロジェクトタイアップ

ラブリー スマイル 番外編



エリアごとに分かれたチームで出発



排水溝の中までごみを
探す徹底的なチーム



受付場所の狸小路4丁目には長い列ができた



火ばきみとオリジナルプリント
のごみ袋を持って

「笑顔のまちづくりをし
よう」と合い言葉に、4月
から展開された「Merr
y in Sapporo」
プロジェクトの最後のイベ
ントとなるごみ拾いが5月
30日午後1時から、札幌四
番街商店街を中心に行われ
た。天候にも恵まれ、じつ
くりの時間にわたって大通

630人が参加

を中心に駅前から、ススキ
ノまで、まさに札幌のマチ
全体をリレーした。
参加したボランティアの
人数は学生や美容師、商店
街の関係者、一般市民らな
んと630人。「ごみを捨て

たに、マチの空気をへんる
のが目的。贈りの人「コミ
ュケーション」ながらや
りましよう、東京から
駆けつけた水孝次さんが
街頭放送で水を宣言し、
アルファベットの「ご」に分か
れた26チームがマチに繰り
出した。
「この吸い殻や、空き
缶に参加者が落ちてくるこ
みの量に驚きながら、「これ
は驚きなことかな」と言
いは「ごち」などと声を掛
け合いながら作業し、終了
後には、自然と笑顔が広が
った。

「メリーな人たちが、が中心街をクリーン作戦」



終わった後は記念撮影。いい思い出です



ムムム、これはごみではないようだ



マチの中はけっこう汚れている

PJスタッフから

札幌にもっと根付くといいな

賀集いりえさん
イベントを裏方支え
なスタッフの一人、メ
リィコートで雑駁を担
当してくれた賀集いりえ
さんです。

「さつ」に感想を聞き
ました。
「より多くの人に参
加してほしいです。メ
リィコートで雑駁を担
当してくれた賀集いりえ
さんです。」
「さつ」に感想を聞き
ました。
「より多くの人に参
加してほしいです。メ
リィコートで雑駁を担
当してくれた賀集いりえ
さんです。」



集合場所にはごみも集まる。
ちりも積もれば...

「四番街の顔」 プロジェクト実行委員長 内山良祐さん

今回参加してくれた人は、これから絶対にごみを捨てない！エゴを決意して、若者たちが楽しんでごみを拾ってくれた



ことに意味がある。歩道の
点字タイルなど、ごみを
拾いながら自分たちの
マチについて改めて見直
してくれたのでは。今回
のプロジェクトの成果は
別な形で次に生かされて
いくね。

「メリーの伝道者」 仕掛け人 水谷孝次さん

札幌は新しいマチです。
今回のプロジェクトにも
好意的に興味を持ってく
れて、人とマチにメリー
な雰囲気を感じました。



来年の愛知万博でもメリ
ィプロジェクトを展開す
ることになり、世界30カ
国以上の人々に会って、
メリーとは何か聞いてか
ける予定です。札幌で撮
影した写真も加えようと思
っています。